七月（今月の掲示板）

真宗大谷派・願成寺

無い物を欲しがらんで、今ある物を喜ばして貰おうよ

あれもこれも欲しいと欲張ると、欲望の奴隷（人権と自由を奪われた人）になります。仏教は、『欲望の奴隷になるな＝少欲知足（欲を少なくして・満足を知る心を持て）』と説きます。『幸福に生きる』のと、『幸福な生活』とは違います。金があり・健康などが、世間で言う幸福な生活でしょう。が、無い物を欲しがらず・『勿体ない』と、今ある物を大事にすれば、奴隷にならずに暮らせます。

阿弥陀経には、『極楽浄土（極めて楽で・争いの無い世界）の池には、『青色青光・黄色黄光・赤色赤光・白色白光と、色々の蓮華（ハスの華）が光り輝いて咲いている』とあります。かりに青色は健康・黄色は病人とすると、人間世界では病人は不幸・健康でないと幸福ではないと考えるが、健康だが不幸な人も大勢います。『病人は病気のままで幸せに生きているのが極楽浄土だ』と、阿弥陀経は教えています。病気でも一病息災（無事）と思い・他人と比べず・心豊かで幸せに生きている人もいます。